

小林高德 東京基督教大学学長の召天に際しまして

本学学長の小林高德は、アメリカ出張中 10 月 23 日（日本時間）に心筋梗塞で倒れ、集中治療室で治療を受けていましたが、10 月 24 日 21:30（日本時間）に召されました。

葬儀等については、決まり次第本学ホームページにてお知らせいたします。

小林高德 略歴



生年月日：1956 年 3 月 13 日

召天日：2017 年 10 月 24 日

61 歳

【教 会】 日本長老教会 東関東中会

【専門分野】 ヨハネの福音書、黙示文学、パウロ神学

【学 歴】 1980 年 3 月 東京外国語大学 インド・パーキスターン語学科 卒業

1987 年 3 月 東京基督神学校 卒業

1989 年 6 月 カルヴァン神学校修士課程 修了 (Th.M.)

1999 年 5 月 セント・アンドリュース大学神学部博士課程 修了 (Ph.D.新約学専攻)

【教 歴】 1995 年 4 月 東京基督神学校専任講師

1996 年 4 月 東京基督教大学専任講師

2000 年 4 月 東京基督教大学助教授

2006 年 4 月 東京基督教大学教授

2012 年 4 月 東京基督教大学大学院教授 (兼担)

【本学での経歴】 1996年4月 男子寮主事（～2001年8月）
1998年6月 共立基督教研究所研修センター長（～2009年3月）
2002年4月 教務課長（～2008年3月）
2006年4月 神学部長（～2014年3月）
2006年4月 国際交流センター長（～2009年7月）
2009年8月 教務部長（～2010年3月）
2014年4月 学長

【業 績】

小林学長は2006年に神学部長に就任し、2014年に学長に就任し任職中に天に召されました。学部長時代からの11年半は本学にとっての大きな転換期であり、小林学長はその重責を果たしてきました。この間の主な業績は次の通りです。

学部長時代（2006年～2013年、当時の学長：倉沢正則）に、2008年キリスト教福祉学専攻開設（国際キリスト教学科を国際キリスト教福祉学科に改組）、2010年神学部神学科教会教職専攻設置、2011年教会音楽専攻科設置、2012年大学院神学専攻科博士前期課程開設。学長に就任してから2014年に大学院神学専攻科博士後期課程開設。これらの大きな大学改革において指導的な立場に従事。その他にも学内のグローバル化を推進、大学基準協会による大学認証評価適合認定など、まさに激動の時期に数多くの働きをしてきました。

教育機関としての大学の姿を整え、教会と社会に仕えるキリスト者の育成に邁進し、本学が未来に向けて飛躍する基礎を築きました。

また、学外においてはアジア神学協議会（ATA）議長を2013年から務め、急速なグローバル化が進むアジアのキリスト教会における神学の教育研究を牽引していました。

小林学長は、日本と世界の教会と社会に仕える働き人を育てる本学においてかけがえのない存在であり、大きな柱でありましたが、任期途中で主の御許に召されました。

主の恵みを覚え、ご家族の上に主の慰めをお祈りいたします。

2017年10月25日

東京基督教大学

この件に関する問い合わせ

東京基督教大学 学長室 担当：中南

Tel.0476-46-1131

E-mail mnakami@tci.ac.jp